

1. 件名：「大飯発電所原子炉施設保安規定変更認可申請（3号炉の高経年化技術評価等）に関する事業者ヒアリング（17）」

2. 日時：令和3年6月23日（水） 14時05分～16時25分

3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（※一部TV会議システムによる出席）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部審査グループ 実用炉審査部門

塚部管理官補佐、宮嶋安全審査官、宮本安全審査専門職

長官官房技術基盤グループ

システム安全研究部門

池田技術研究調査官、河野主任技術研究調査官※、橋倉技術研究調査官、

荒井技術研究調査官※、渡辺技術研究調査官、芳賀技術研究調査官、

水田技術研究調査官、船田技術参与※、菊池技術参与※

地震・津波研究部門

日高主任技術研究調査官、鈴木技術参与

関西電力株式会社

原子力事業本部 原子力発電部門 保全計画グループ マネジャー 他12名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料：

- ・大飯3号炉 高経年化技術評価に係る資料およびヒアリングスケジュール案
- ・大飯3号炉 高経年化技術評価に係る審査コメント反映整理表（概要説明）
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 審査会合における指摘／質問事項の回答
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 電気・計装品の絶縁低下
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 原子炉容器の中性子照射脆化
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 2相ステンレス鋼の熱時効
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 耐震安全性評価
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 耐津波安全性評価

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	原子力規制庁の宮本です。手はこれから大飯発電所 3 号炉高経年化技術評価 30 年目に係る
0:00:11	保安規定変更認可申請に係るヒアリングを行います。
0:00:16	今日は事業者の方から提出のありました。資料結構数が多いんですが、前回審査会合での指摘に対する
0:00:30	回答の資料と中性子照射脆化
0:00:35	熱時効耐震安全。
0:00:39	耐津波安全。
0:00:41	あと追加でっていう説明したいという話がありました絶縁低下、気密性低下ですね、この順番で進めていきたいと思っております。ちょっと資料が多いんですけども効率的に進めていきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。
0:00:58	ではまず、
0:01:00	前回の
0:01:02	審査会合における指摘質問事項の回答のスライドですね、ちょっと断面に投影しながら説明をお願いできますか。
0:01:12	ほぼ
0:01:15	赤い電力原子力事業本部の石川でございます。
0:01:20	それでは資料③となっておりますけれども、前回の審査会合における指摘質問事項の回答という資料で説明させていただきます。まず、右肩 1 ページ番号 1 のほうをご覧ください。
0:01:36	こちらが 1 月、前回 1 月 21 日審査会合において指摘また質問いただいた事項のうち、回答が終わっておらず、また改めて説明をするというふうに営農いただいているもののリストになっておりまして、6 点あると思っております。
0:01:53	こちらのほう、①から⑥順に追って説明させていただきます。まず①の共通事項と書いておりますけれども、こちらが特売の運転経験や最新知見について評価書に記載されている以外の情報収集もとからの情報の動向も確認してあればその旨も説明することということで、次のページ、
0:02:13	いただいて、2aと 2 ページ目ですけれども、こちらのほうに整理させていただいております、上の四角はの方が前回の会合で提示した資料上方修正も行っておりますけれども、
0:02:26	北のほうにこれに加えて、国内の運転経験として、Pdカメラ海外情報検討会、こちらの国内のレール電力会社構成員となっている会議体ですけれども、こちらでして、重要情報としてスクリーニングされた情報でありますとか、社内外の組織、当社の弊社のパリ事務所でありますとか、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:44	プラントメーカーなどから入手した情報というの、汎用機の検討対象にしているということをもう一遍最新知見としましては、国外として、例えばIAEAのいわゆるIVRですとか、あと米国の研究機関でありますけど、売りとの
0:03:00	情報交換等 9 時で海外地形の頃にも努めているということを説明させていただいております。合わせまして最後のなお書きかえてございますけれども、最新と運転経験のからみとしまして、
0:03:13	初回申請以降ですね、国内の運転経験として消化初回申請以降に新たに評価書に反映が必要と判断しているんです定検でございますので、高浜 4 号炉の蒸気発生器伝熱管の損傷事象ですけれどもこちらをあわせてこの回答にあわせて説明させていただきたいと思っておりますが、
0:03:33	このページに書いております。3 ページ目をご覧ください。
0:03:39	こちら前回説明させていただいた内容か注視割愛いたしますけれども、
0:03:45	すでに公開会でトラブルの公開会で説明させていただいた内容はすべて参考に落としておまして、PN評価、高経年化技術評価としての取り扱いページだけにしてあります。また最後の矢印のところに、こちらの内容を教科書の補正により、
0:04:03	反映するということを書いてございますね、先日いただいております公開会合資料の中で、今の決持ち込み量が低く抑えられている点がお買いづらいというご指摘ありましたけれども、こちら参考資料のほうに移ってしまったんですけれども少し飛びまして、
0:04:22	21 ページ目、参考①と書いているんですけどすいませんちょっと素人で申し訳ないですけれども、こちらのほうで今統一しておりますけれども、現在の鉄持ち込み量が低く抑えられているというのがこの資料だけで読み取りづらいということでしたので、次のページ 23 ページ
0:04:42	こちらもすでに公開会で説明済みの資料でございますけれども、水質管理の方法、ここから今に向けて改善してきておりますので、現在は別持ち込み森持ち込み量が低く抑えられているっていうのはわかるように、
0:04:58	資料のほうは参考ですけれども追加させていただいております。以上が①の回答になります。
0:05:05	それで戻っていただいて、
0:05:07	続きまして②の
0:05:10	詰めをさせていただきます。次が②が共通事項として、
0:05:14	まず 4 ページ目をご覧くださいまして、
0:05:21	こちら前回説明させていただいてる質問の話ですけれども、大飯 3 号炉の加圧器スプレイ

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:28	配管の径と事象の取り扱いということで注意のページ、5 ページでいただきまして、こちら内容も前回説明させていただいたものから参考資料の報酬のとしておりますけれども、こちらを評価書の補正により蒸気のiPhone集中の今時点では一番下のほうに成果させていただいております。
0:05:46	それでちょっとまだ資料の後半しなくて恐縮なんですけれども、真実でこちらが
0:05:53	なお書き以降の特に産科医ページ。
0:05:57	ちゃん提携連続で検査して以降の検査の取り扱いというところが長期施設管理方針とするべきか否かというところはまだ消化し切れていない点として我々の中で当社としても検討中の項目として今考えておまして、ちょっと今社内で議論しておまして、
0:06:19	経年化対策没しては三瓶店。なお書き以降のところをやること決まっているんですけれども、もう少し明確にしたほうが説明性はいいだろうということで算定健康のまた以降、今後の知見拡充結果踏まえて、検査計画を見直すっていう意見は、
0:06:37	人長期施設管理方針としては追記する方向のほうがよろしいかなと思っておまして今現在、社内で検討しているところでございます。
0:06:49	ただ少し整備が必要と思っておりますのが今回の事象はあくまでも特異な事象であったということが今判断しているところでございますので、経年化対策上着目すべき事象ではないという点は
0:07:03	維持しつつ、ただしその追加でやるっていう、3 ページ以降の検査っていうのは、
0:07:10	検査の検討というところにつきましては、
0:07:14	3 ページ終わった段階で、そのあとの検査のことを検討するということはしっかりと長期施設管理方針稟議明確にしておくっていう、そのような整理ができないかというところで今現在検討しているところでございますので資料のほうに全く反して申し訳ありませんけれども、
0:07:30	今の検討状況というのはそういうふうになっております。
0:07:35	続きまして、③番の照射脆化のほうに移らせていただきまして、
0:07:41	右肩 6 ページですけれども③照射脆化原子炉容器下部胴の上下の溶接部の中性子照射量が 10-17 条にいうとローン/平行線地名。
0:07:52	プロポフォルのであれば、評価内容を説明することということで、こちらのほうの次のページ 7 ページですけれども、すでに補足説明資料のほうには反映させていただいておりますけれども、
0:08:04	株の以外に、上部胴トラン自尊リング及びその溶接部が、
0:08:11	1717 条超える範囲として含まれておりますけれども、炉心の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:19	有効高さを直接囲んでいる兜に対して、その他の部位が溶接部含めまして、照射量が小さくて、関連温度移行量が十分に小さいということで株度を評価の代表としているということを書いてございます。また下の方にですね、二つ表ございますけれども、溶接部二つ運営側と下側、
0:08:39	上部胴側等となりそのリングガーダの設備の照射量まず上の表で記載しております、そのうちの要請招請の多いとらんぎ承認リング側の
0:08:49	溶接部について、関連温度移行量を計算した値というのを下のほうに記載させていただいておりますことはそれで補足説明資料で経理させていただいてる内容と同じでございます。⑨案までは以上です。これちょっと説明者交代させていただきます。
0:09:06	説明者かわりまして関西電力のモリヤマから④番コンクリート構造物に関する御説明をさせていただきます資料 8 ページをお願いいたします。
0:09:17	④番としましては、日PCCVのテンドンの緊張力低下について緊張力の測定方法を説明するということと、県聴カデータの予測値設定を 90 についてどのような根拠でどのように算出されているか説明することと、それを発言をいただいておりますのでそれに対してご説明させ、
0:09:37	いただきます。9 ページをお願いいたします。まず資料としましては、初めにPCCVテンドンの概要を説明する資料をつけさせていただいております。弁論とはということで、
0:09:53	美術部の体制の確保するために来コンクリートに常時緊張力を導入するための緊張材ですということと、供用期間中検査にて目視点検及び緊張力検査を行うことにより緊張の防波堤／検知可能ということを記載してございます。
0:10:09	次のページをお願いいたします。
0:10:12	10 ページではそのテンドンの緊張力、
0:10:15	測定の方法を記載してございます。少し
0:10:22	そういう人ご説明させていただきますと、ヒラガゲージそこテーマ案Aと呼ばれるものを挟み込みまして、惹起経営じゃふやせ、他の図をですね、4 月版と
0:10:40	アンカーヘッドのところに挟み込みまして、それがそれを引っ張りながらジャッキで緊張かけると。そうすると
0:10:51	圧縮方向の力と引張方向の力が入ったり合うところで観測定番が抜きとられますので、その時点の荷重を測定すると、それを 3 回行って 3 回の平均というものを測定値リフトほか譲渡すると。
0:11:06	こういった検査を測定を行ってございます。
0:11:12	11 ページをお願いいたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:14	それからこちらの資料では天皇の緊張力の予測評価について御説明する資料となっております。
0:11:22	まず設定と評価方法を記載してございまして運転開始後 60 年経過時点の緊張力予測値を 30 年目 ISI における議員協力セト低地からですね 30 年以降 60 年までに生じるプレストレス損失を是減じて算定すると。
0:11:41	それと設計要求上被ばくすると、こういった評価をしてございます。石油計器に関するその下に記載してございまして、第 1 回公認工事計画認可資料に基づきまして、店の定着部の定着完了後の緊張力に経年による
0:12:01	緊張力の損失をあらかじめ考慮したものとして設定してございます。それから早真ん中のずっと式イメージ図と組織でですね緊張力の 60 年時点の緊張力を測定を
0:12:17	算出する方法を記載してございまして、下の表にはですね設計要求値の算定過程、それから緊張力予測値の範囲でパテそれぞれ示しておりまして、それらと比較するということをよくして設計要求値に対して、
0:12:35	緊張応力予測値が上回っていることを確認していると。そういった資料になってございますが、ここでまた説明者かわらせていただきます。
0:12:49	はい。こっち負けみたいな説明者かわりまして完売電力のキタニでございませぬ。
0:12:55	本舗なかつテーマ保護盤の盤を受けて説明させていただきます。
0:13:02	まず、
0:13:04	はい、⑤番ですけれども、いただきましたコメントが流れ過去が腐食を考慮した配管の耐震評価において第 5 抽気系統配管の応力比が 0.98 と大きかったもので、
0:13:21	評価の持つ保守性について説明するようにコメントをいただきました。
0:13:26	次にホップ役目資料には入れておりますけども、この内容をまとめてございませぬ。13 ページをお願いいたします。
0:13:37	応力の 0.98 というのは許容値は超えておりませぬので、耐震安全性に問題はありませぬけれども、評価の持つ保守性について二つの簡便で確認することといたしました。
0:13:51	まず一つ目は、
0:13:53	やはりモデル解析の評価手法の持つ裕度についてです。登録入れ勉強 8 下がっている部分はエルボ一部で F- で、本数的な応力集中係数がかかっております。これについて、FEM 解析による詳細評価で発生応力搬出としまして、
0:14:13	ファイルやはりモデル評価の保守性を確認することとしました。
0:14:18	二つ目ですけども、減肉程度の復興想定保守性についてです。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:25	応力に 0.98 の算出では現に管理部をすべて必要最小肉厚まで減肉させて評価発表けれども、
0:14:36	リファアやそのような状態になるってことはあり得ないあり得ないので、ILOが運転開始後 60 年時点での発表の予告しまして、そのアッパーで発生応力を求めて必要最小肉厚の想定
0:14:53	ねYamamoto保守テープのパックに振ることとしました。14 ページをお願いいたします。
0:15:02	まず左上の図ですけれども、これが 0° 応力に 0.98 が算出された三次元梁モデル。
0:15:10	のを示しております。
0:15:12	応力集中係数については右上の式の通り、8.61 と算出されまして、これを事業と実践により生じるモーメントに上流ペイ応力を算出しております。
0:15:26	これに対して左下は別に、先ほど説明／匿名の関連から誘導ここに振るために、2 に枠は必要最小肉厚のTFRとしたままで、
0:15:41	あとFTの解析により応力がどれぐらいになるかというのを確認してございます。
0:15:47	入力会場につきましては三次元梁モデル解析で算出された値、これはどうでD点として入力しております。
0:15:58	結果は内アップによる応力と合わせて、66MPaとなりました。
0:16:05	そしてあと、
0:16:07	右の下のほうですけれども、これは二つ目の観点から一肉厚をTSRではなく60年目の予測に区分けをしております。これは実際に測定経られる当該エルボアの減肉速度などから、
0:16:24	予測した2パートで同じくFEMモデルで2aFEMモデルで評価しまして、入力過剰上は先ほどと同様に評価しております。
0:16:37	結果は内圧による応力による応力変わってて 36MPa√さらにかかっております。25 ページお願いいたします。
0:16:47	こちらまとめですけれども、
0:16:51	個目の観点の昨年の簡便例示したVm評価結果応力比例締め高齢. 98 から一つ命令 0.38 さらに二つ目を加えて 0.21 と下がっております、
0:17:06	0.98 の評価にA層の指定を言っているということが確認できます。
0:17:13	5番目のほうは以上でございます。
0:17:16	ちょっと、
0:17:17	そうしましたら統計で6番目の耐津波安全性評価でいただいたコメントでございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:23	こちらもうすでに補足説明資料には反映してございますが、いただいたコメントが浸水防護テープ。
0:17:33	耐震会と悩んで評価の対象としているアップして、
0:17:39	今これはこのうち、潮位計括弧防壁について評価対象から外した理由。
0:17:47	というのがトナミの影響を受けない位置に
0:17:50	位置指定パラに容量の影響を受けた場合の他の津波監視設備としてテープ入れ機能補完が可能ですという低迷をしていましたけれどもそこについて具体的に混迷というのを求められたものでございます。
0:18:08	17 ページをお願いします。こちらに入れ船あの括弧新ふう疑問をプリニーの配置図を示しております。
0:18:17	私どものありました潮位計。
0:18:20	孟母平気っていうのは、右下の図に示している位置にございます。
0:18:26	000 設置高さですけれども、当該潮位計はApp究明されていますけれども、入力入力津波高さはそれ以下の 0.3mでありまして、浸水や
0:18:42	加力の影響を受けることはありません。
0:18:45	または万一漂流物の影響があったとしても、潮位の括弧側、上昇がそれぞれ
0:18:54	潮位系の海水ポンプエリアにある潮位計と津浪かカメラ各階噴きポンプエリアにあるもので監視できますので、
0:19:05	今こちらで捕獲が可能だということを説明しております。
0:19:10	なおここをこういった説明は工事計画認可申請書においても同様の説明がされておりまして、津波防護に係る浸水防護施設の強度計算というのの対象外となっております。
0:19:29	以上でございます。
0:19:35	はい。規制庁ミヤモトです説明ありがとうございます。先週のヒアリングのときに、
0:19:46	話があって、
0:19:48	この審査会合における指摘質問というのは会合で出された指摘だったり質問で、例えば検討しますとか、今後少し検討した上で説明しますと言っているものについてはかなりヒアリングとかで、
0:20:04	説明されていたとしても、会合での話ですので、会合にて、必ず
0:20:10	開始回答していただくという前提で白作るっていただきました。
0:20:17	というところでそれぞれのパートの最初のほうに指摘質問のリストってことで六つ
0:20:29	計 6 校、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:30	事項が掲げられてますけれども、ちょっと前回の議事録を見ながらっていうところも少しあるのかなと思ってるんですけども。
0:20:41	そうですね。
0:20:49	確か最初の質問ですね、
0:20:54	質問とか指摘で、
0:20:56	主要な
0:21:00	こう工事といいますか主要機器で改善したのについて、例えば蒸気をSGはどうしてますかっていう話があって、これは別冊のほうでも、
0:21:13	の蒸気発生器の個別の評価書にもありますけども、本冊にも反映すべきじゃないかという指摘の中で本冊のほうに反映するということは検討していきたいという形でちょっとを検討しますという回答だったのかなと認識しているんですが、
0:21:31	今回ちょっとこの資料には入ってないのかなと思ってるんですけども。
0:21:35	この点、患者さんどのように考えてますでしょうか、まず確認させてください。
0:21:43	関西電力イシカワでございました。私も今改めて議事録を見ましたけれども、おっしゃる通り検討しますで終わっておりますので、介護の方で反映しますというはつきりとお伝えすることがいいんだというふうに受け取りましたので、
0:22:01	資料のほうを
0:22:04	難しいございませんので、検討資料のこの理想の方にまず一つ入れて本部の方に補正で反映するという所阻止い資料としてつくりたいと思いますし、
0:22:16	はい規制庁宮本です。これコウノさんからの発言だったんですけども、ウエットで参加されているコウノさんへこの点は同じような認識といいますか検討して参りたいということと位置付け、
0:22:32	理解してよろしいですよちょっと確認させてください。
0:22:36	規制庁コウノです。名目算のみを取り消し、
0:22:42	はい、規制庁のミヤモト別わかりましたでは追加していただくということで、
0:22:46	お願いいたします。あとは
0:22:52	入っているのかなっていわゆる1月21日の会合の場で理解しましたわかりましたっていうところでクローズしてるものは除かれているということになりますと、
0:23:06	この大間6+1点なのかなというふうになんか思ってるんですがここは今日参加されている方々にも確認したいと思っております。
0:23:18	これは指摘質問してもらったツケが残ってるかいわゆる会合ではクローズしてないんですよという質問。
0:23:27	あと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:30	ここに載ってないものに以外にもありますよということであれば、
0:23:34	ちょっとご発言いただきたいと思いますが、
0:23:37	まず、
0:23:38	会議室の方で、
0:23:40	ちょっと確認したいとかその他ありますか。
0:23:43	。
0:23:48	地震津波のほうもこれでいいですよ。はい。
0:23:51	上プレス参加されてる方々いかがでしょうか。
0:23:56	システム安全フナダですけど、簡単なことを確認したいんですけど、よろしいですか。はい、お願いします。
0:24:03	三番目の中性子照射脆化のところの
0:24:07	概要なんですけど多い特に仕事だから問題になるということではないんですけど。
0:24:13	ちょっと評価の点に関しては、JCOにゼロにするように06の共振領域の
0:24:21	定義のところ対象とする部分は照射量の面だけでなく、
0:24:27	関連温度移行量も評価してって、
0:24:30	炉心領域と判定してるんで。
0:24:34	今の書き方ですとかの溶接とかそこ先のほうは照射量が低いからいいって感じで読み取れたんですけど。
0:24:42	実際に化学成分とかかなあ。
0:24:45	プレフィルタ計測値の流れても、
0:24:50	それから今の照射量はかなり低いと思うんですけどそれを考慮して、
0:24:54	安定に一基が今日整地事業時期のある程度DTを考慮検討しても大丈夫ですよということが確認されてるんですよということは、
0:25:05	ちょっと確認したいと思って質問しました。以上です。
0:25:13	すいません関西弁力のイシカワでございます。今の点確認させていただきたいんですけども、時C先日の第1回の審査会合での御指摘はそのように受け取っております。
0:25:27	まして、今のつくらせていただいた回答は、照射量が小さいという点だけではなくて、逆に①のとしまして関連温度移行量が小さいと言っても付記しつつ、関連ほどの移行量のほうも計算結果記載させていただいてるんですけども、
0:25:45	今の
0:25:47	回答内容についても、もう少し説明が必要というそのような今御指摘でしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:23	フナダ 3 今、関西電力からちょっと確認ということで発言があったと聞こえましたでしょうか。
0:26:31	聞こえたんす。
0:26:33	次がちょっとやり方悪かったかもわかりません。
0:26:37	そういうちゃんと評価してるんであれば私の結構ですが、私がちょっと検討不足というか資料組み立てが悪かったと思ってますので、今の発言で十分です。すいません。
0:26:52	ワタナベイシカワで承知いたしましたとございます。
0:26:56	規制庁ミヤモトです。
0:26:58	今の話は確か補足説明資料のほうでは、例えば化学成分であったり、そういったものが少し示されていたようなところもあってそれでまあそういったところも
0:27:16	というところと比べてこれだけ見るとちょっと詳細あるも多いところを、
0:27:23	どっか、そういったところが等で決まっていますよって見えかねないっていうのがフナダさんの高経年だったっていうそういうことですかねちょっと私が理解ください。わかりました。そこは書き方次第なのかなと思いますが、
0:27:39	評価されてるんであれば、書き方はずっと言ってもいいって言い方悪いですけど、評価されて確認されてるんであれば、私結構です。はい、わかりました。
0:27:55	関西電力さん、どうしますかね。ちょっとお任せのところはあるんですけども、確かに質問に対しての回答っていうところもあるんですが、
0:28:06	若干そういう運営という国会が招かないようなところがあるんであればちょっと少し言葉を足されるとか何とかっていうのもあるのかなと思って。
0:28:15	なんです、これでも大丈夫かな。
0:28:18	どうでしょうか。すいません。
0:28:21	それからすみません、上から 3 行目 4 行目のところ、
0:28:25	次、
0:28:26	今の話の関連温度移行量を十分に小さく炉心領域に含まれないことから書いてあるので皆さんの懸念の部分については御説明で大丈夫なのかなというふうには個人的には思ってるんですけども、
0:28:38	規制庁ミヤモトです。アライさん、ちょっと実はアライさんの音量がこちらではあまり聞こえなくて、
0:28:46	当サイトから皆様聞こえましたでしょうか。おそらく矢羽の最初のところで、
0:28:55	3 行目から 4 行目のところで関連温度移行量が十分小さくて書いてあるから、そこは大丈夫なんじゃないかっていうのがアライさんの御発言だったのかなと

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ちょっとそういうふうに分こえたんですけども、そういう趣旨でよろしいんでしょうか。それで結構です。
0:29:13	痕跡高とありますでしょうか。今十分分こえてます。大丈夫です。はい。
0:29:20	はい。
0:29:21	フナダさん、聞こえましたでしょうか。
0:29:23	再聞こえました結構です。
0:29:27	規制庁ミヤモトですではこれはこのままでいい。はい、わかりました。
0:29:34	あとほかに上プレス参加生徒かったと。
0:29:37	か会議室の方で、
0:29:40	例えば項目が漏れてますとか、
0:29:44	ちょっとこの言葉の言い方が誤解を招きますよとか、
0:29:55	あればお願いいたします。
0:29:58	規制庁の河野です。はい。お願いしますとか、
0:30:03	3 ページ目なんです。
0:30:07	はい、ありがとうございます。これの矢羽の五つ目の蒸気発生器は定期的についていうのはこれ、補足説明資料のほうで御説明いただいて、維持規格の規定。
0:30:21	満足するようにやってるっていうのは理解しております。それで、その一つ上の
0:30:26	メールの監視なんですけれど、この瓶基金に
0:30:32	してくというのと、
0:30:35	機能に応じて薬品洗浄をするというふうに書かれておるんですけど、この具体的にもうすでにお示すことは可能なのでしょうか。
0:30:51	そういうKase連絡インカワでございます。それと今提起の件は社内で更新を定めている。
0:30:59	という御質問でしょうかそれやはり場のここに記載している内容は社内で方針決裁していますけれども、そういう御質問よろしいでしょうか。
0:31:08	はい。定期的にとか、必要に応じてというのその安定。
0:31:15	そういうことで、具体的に社内で決められているならば、
0:31:20	それで結構なんですけれども、説明を求められたら、
0:31:25	また電力のほうで説明が可能だという理解でよろしいでしょうか。
0:31:29	赤い連続インカワでございますはい説明可能でございます。
0:31:33	はい、了解いたしました。
0:31:52	規制庁宮本です。ちょっと細かい点なんですけども。
0:31:55	対耐津波のところの

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:00	スライド 17 ページのこの
0:32:03	挿入していただいているこの
0:32:06	図なんですけども、ちょっと今これ印刷上の関係かもしれませんが、結構お持ちか。
0:32:12	もやってて肝心のTP-8 とかが結構いがつぶれてしまっているような気がしますので、
0:32:19	少しちょっとここは、
0:32:22	右上の例もそうなんですけども、ただ文字がかすれたりしているのでもっとここは見直していただけたほうがいいかなと思いました細かい点ですが、
0:32:35	すいません関西電力のキタニでございますが、拝承いたしまして、ちょっと綺麗な部分に変えたいと思います。
0:32:42	はい、お願いします。
0:32:44	あと、
0:32:46	土地の話がありました。
0:32:49	②番のところ、
0:32:52	については、少し検討していきたいということで、ここはそうですね、今ヒアリングの場ですので、はい。そういうことを考えさせて検討しますということではそういう状況だってことは、こちらも状況はわかりました。
0:33:13	はい。
0:33:15	ちょっと私のほうに少ししゃべってしまいましたが、ほかになれば、この前回、
0:33:21	会合の
0:33:23	指摘質問事項の回答というところは終わり
0:33:30	はい。
0:33:31	あとはヒダカお願い。
0:33:36	規制庁の平賀です。
0:33:38	質問事項の 5 番、耐震安全性評価についてなんですけども、ここを評価の保守性についての話なんですけども。
0:33:53	言葉の不支部仕入ちょっと保守性については述べられているんですけどここで誘導灯応力比っていう形で述べられてるんですけども、この、これがその保守性にどう関わってくるのかっていうところ。
0:34:09	もう少し
0:34:13	何ていうんでしょう。記載 2 についてご確認いただけますでしょうか。
0:34:28	FM編乾杯電力の機械によるございます。
0:34:33	いう平等と応力比

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:36	ていうのが、
0:34:38	来混乱しているということで、消火ねちょっともう一度目をお願いいたします。今おっしゃった、ここで裕度っていう話と、応力比っていう形でそれぞれ述べられてるんですけども。
0:34:54	それは保守性とどう繋がってくるのか。
0:35:00	というところも含めて少し記載を、
0:35:03	経営に見直していただきたいと思ってるんですけども。
0:35:10	関西電力の機会にでございます。当社テーマが時例えば 15 ページ、応力比が 0.98 から 0.380021 に原っぱってうだけで終わってるけども、それが、
0:35:26	まあ溶融炉として、
0:35:30	どう乗せんととらえたらいいかっていうのをちょっと説明さはいいいということでございますが裕度としてっていうのが保守性として、
0:35:39	予定としてはいいながら、その相応の裕度を有していることを確認したというふうに向ける結局ここ保守性の話なんで。
0:35:53	少し記載を、
0:35:57	わかりやすく、
0:35:59	いように、
0:36:01	していただけないかなと思ってます。
0:36:04	販売電力キタニでございます。わかりました質問と、
0:36:09	前はちょっと直結してないということだと認識に立ちましたので、やっぱ言葉を補強したいと思います。
0:36:17	今の話の中で、
0:36:24	14 ページなんですけども。
0:36:26	これ、
0:36:28	マスキングでほとんど隠れてしまった。
0:36:31	うんですけども、もう少し
0:36:35	うんコンター図とかでも出すことはできないんでしょうか。
0:36:41	コールの
0:36:43	肝心なところが全部マスキングに
0:36:46	なるんですけども。
0:36:53	関西電力の期間にでございます。
0:36:56	ちょっとコンター一部出す出せるかどうか。
0:37:01	ちょっともう 1 回確認して
0:37:04	疾病は可能であればあけるようにいたします。それとですね、ここ、もしそういったものが可能であれば、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:19	多分、円筒部、右と左でコンター図レベルがそれぞれ違いますね。
0:37:25	何でそういったところと、
0:37:28	あと、
0:37:29	どういった境界条件
0:37:32	口側或いは荷重
0:37:35	をかけているのかっていうところがわかるように、
0:37:40	していただくことは可能でしょうか。これはマスキングの話と関わる話だと思っ てますけども、
0:37:53	バーバリーのキタニでございます。
0:37:56	あとモデルの設定の話とか、
0:38:02	多重のかけ方とか、そういったところをちょっと補足説明資料で別途運営して るレベルがありますんでちょっとそれは書き加えたいと思います。あとFEMの このレベルですけどこれもやっぱり最高値が同じぐらいの
0:38:20	議論になるようにしておりますんで。
0:38:23	これも
0:38:25	このままいったらいいなと思っております。いろいろ赤いところが、それぐら いの開口値になるということで、もし名も合わせますと右側が多分青くなっちゃっ てあんまり情報が立っているかわかりにくくなるので、
0:38:45	そういう意味で、この例に関してわがまま行きたいと思います。
0:38:51	まず拘束条件とかそういった話なんですけどもFEMモデルの中でも見えるよう な形。
0:39:04	d. ということはできますか。
0:39:07	まず1点目ですね。
0:39:12	ネットされる査定のFEMモデルになんかメッシュのメッシュのなんていうの三 上みたいなものが見えるようにできるかそういう話じゃなくて、どこを拘束して るよってというのがこの
0:39:27	コンターの中でわかるようにできますかっていう話ですね。
0:39:31	はい、それは可能で踏んでもリレー書き加えの字で書き加えたいと思います。 はい。沸かこのコンターの中でどこにどういうふうに荷重をかけてどういうふう に拘束しているのかっていうのがわかるように、
0:39:47	していただければと考えております。
0:39:50	あと、コンターレベルの件はそういう話であればしょうがないとは思ってま すので、はい、わかりました。
0:39:59	次に、
0:40:03	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:06	続けてよろしいでしょうか。
0:40:09	はい、どうぞ。6 番の
0:40:14	はい津波安全性評価についてなんですけども。
0:40:22	結局潮位計。
0:40:26	が、その影響漂流物の影響を受けた場合も昨日保管可能な設計としているってことが対象外として理由だということで、じゃあその機能補完が可能であるってことが、その下に、
0:40:42	下降側と上昇側でそれぞれ書いてあるんですけれども、この傾向監視と状況監視、
0:40:49	これが、
0:40:50	ちょっとわかりにくいんですけども。
0:40:56	もう少し
0:40:59	わかりやすくすることは可能でしょうか。
0:41:08	乾杯便利機会にでございます。
0:41:11	これこれ公認で説明してるのはできるだけ使うようにして持ってきておりますんで、傾向監視も状況監視も、
0:41:24	あまり意義当社変わらないと思いますけども多分カメラなので、下のほうは、状況。
0:41:31	カメラの弁た意味はフェイルという意味で少し言葉を変えているのかと思いますけれども
0:41:38	管理っていう意味では本番あのを厳密に違うものではないと思ってますんでは Word 合わせるといことは可能だと思います。
0:42:09	例えば、なんかでこういうふう監視するんだよってというような
0:42:16	何かえとかも、
0:42:19	ちょっと難しい。そうですか。ええとかでの説明も難しいでしょうか。
0:42:27	こういうふうちょっと
0:42:28	あんまりイメージがつかなくなる入れ不安を今回ここに関してはずね可能工認で強度評価をしてないから答弁PLMでもやりませんということをこれ説明しておりますので、
0:42:44	ここ 2 年を設定しないようなことをですんここ(ウ)
0:42:50	どうもちょっと難しいかなと考えております。
0:42:54	規制庁ヒダカです。ここの傾向監視或いは状況監視っていうところのなんていうんでしょう監視の仕方或いは手順とかそういったものっていうのは、現場で確認することは可能でしょうか。
0:43:15	はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:16	touchケアあの現地調査でということですかねそれ。そうしますと現次長壁が可能な限り別途命令できるように対応は可能だと思っております。
0:43:29	手順書とかもあるんですが
0:43:33	監視の
0:43:36	世界のキッチン手順書とか、そういったすいません下階電力の理解でございます。ちょっと私、ここはあまり詳しくないので、ここに出ないとわからないと思いますけども、
0:43:52	経常んですかね。場所と常時監視してるだけかもわかりませんページ4というか、そんなものはリアルかちょっと今は即答できませんしつつある範囲でFO-A現地調査で対応させていただきます。
0:44:10	ということでよろしいでしょうか。多分、次回のヒアリングとかで、あとどういったものがあるとか、確認しとくとかいうことは可能でしょうか。
0:44:26	関西電力のキタニで不納付それであればいっぺんは現地通学援助に確認してお答えすることはできると思います。わかりましたじゃそれお願いします。
0:44:41	はいわかりました。
0:44:51	江藤ほかでございますでしょうか。会議室から
0:44:57	よろしいですかはい。
0:45:00	そしたら今の最後のところはまた次回ヒアリング少しい聞きするということで、
0:45:07	お願いいたします。で、ちょっと教育のところを踏まえてまた少しリバイスしていただければと思いますのでよろしくをお願いいたします。
0:45:20	よろしいでしょうか。
0:45:28	浅いレベルイシカワでございます承知いたしました。
0:45:31	はい。またこちらのほうの準備できましたらご連絡ください。内容を見てままヒアリングする必要があるような感じであればまたこういう場を設けたいと思っておりますし、大体趣旨は伝わっているところもあるとは思っておりますけども。
0:45:47	以前ひとまず提出いただければ、準備ができましたら、このようください。よろしく申し上げます。
0:46:13	規制庁宮本です。では次から各事象のほうに移りたいと思います。提出があった資料を順番に行きたいかなと思っておりますので、
0:46:26	全停課長最後にしていただいてそれ提出。
0:46:30	はい。
0:46:32	中性子照射脆化熱時効耐震安全性耐津波安全性としてまず前提かって順番に行きたいと思っております。提出があった順番に形でいきたいと思っておりますのでよろしくをお願いいたします。では、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:47	減少容器の中性子照射脆化のほうからですね、説明お願いいたします。
0:46:55	関西電カムラタでスケート資料 5 を用いまして、原子炉容器の中性子照射脆化について、資料の構成について説明させていただきたいと思います。
0:47:07	資料について、右肩 1 ページ目が目次となりましてちょっとあたりさせていただきまして、右肩 2 ページ目をお願いします。
0:47:15	2 ページ目についてはいつぽつ概要等に基本方針ということでガイドの要求等開花していただいておりますし、右肩 3 ページをお願いします。
0:47:28	3 ページ目については、評価対象として原子炉容器算定に消火手法としましては 2 弁規格を書かせていただいております、右肩 4 ページをお願いします。
0:47:42	4 ページ目について性から、
0:47:45	ちょっと記憶の内容に入りまして 4 ページについては評価点の抽出を書いております評価点としましては 10-17 条運転開始後 60 年時点で 10-17 乗を超える範囲としてかぶるを対象として評価することといたしております。5 ページ目をお願いします。
0:48:03	5 ページ目については安心試験結果を持っておりまして、計 3 回の監視試験結果を載せてます。
0:48:12	右肩 6 ページ目をお願いします。6 ページ目については、関連温度評価を 67 ページと続いて関連温度評価載せておりまして、ストップページについては、評価時点ハガ 2016 年 12 月末時点と運転開始後 60 年時点の関連温度を表にして載せております。
0:48:33	7 ページ目をお願いします。
0:48:35	7 ページ目は関連温度評価の続きでございます、通訳 4 人①の国内脆化予測法による予測と監視試験結果の関係を図で示しております。
0:48:48	で、国内脆化予測法による予測の範囲外であるということがわかりますし、
0:48:53	8 ページ目をお願いします。
0:48:57	8 ページ目については、上部棚吸収エネルギー評価について載せております。表から寄与で約定に⑥で要求していろいろと 1081 満足しているということがわかります。
0:49:10	10 ページ目をお願いします。
0:49:13	加圧熱衝撃超過について別が 9 ページ目については評価方法といたしまして、約 0206 に定めた加圧熱衝撃評価そう使っていますということとPTS事象は日本に⑥に冷たいぱでしょうと工認で全閉している二次冷却系からの除熱機能喪失としております。
0:49:36	10 ページ目をお願いします。
0:49:39	全体ページにはアーク熱攻撃評価の評価結果ですが、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:46	販売に対する抵抗つい経営湾C曲線が、
0:49:50	応力拡大係数K湾のPを上回っているということを確認して出て破壊は来ない ということを図で示しております。
0:50:00	11 ページ目をお願いします。
0:50:03	1 ページつい 11 ページ目について現状保全について記載しております。
0:50:08	きっちり不明は割愛いたします。12 ページ目をお願いします。
0:50:14	12 ページ目について、4.7 総合評価といたしまして健全性評価の結果を書い ておりますのと、4.8、合計年配の対応としまして、定期的にUTをやっていくと いうこととPTカーブ。
0:50:31	うん。失礼しました加熱冷却運転時に許容する温度圧力の範囲と耐圧漏え い試験温度を設けて運用していきますということと、第 4 回監視試験の実施計 画を策定いたしますということを書いております。
0:50:48	13 ページ目をお願いします。最後まとめといたしまして、5.11 地震課外炉の適 合性と 5.2 兆既設管理方針として策定する事項を書かしていただいております。 手帳既設管理方針としては、表に
0:51:06	はいてある通りですが、中長期として第 4 回監視試験の実施計画を策定する ということを書かせていただいております。
0:51:17	資料の構成についての説明は以上になります。
0:51:22	はい。ありがとうございます毀損規制庁ミヤモトですありがとうございます。
0:51:28	そうですね等上プレス参加されているアライさんとフナダさんへと何か。
0:51:36	お気づきの点でございましたらお願いいたします。
0:51:40	アライさんからいかがでしょうか。
0:51:43	アライですねと 1 点確認させてくださいねと、3 ページの評価対象と評価手法 のページお願いします。
0:51:53	こちらの中で評価手法として事案のように①と 4 に⑥挙げられてますけれど も、我々が技術評価を実施した上で済ま適用にあたっての条件を技術基準規 則の解釈に適用にあたっての条件つけておりますけれども、
0:52:09	今回の評価ではこの適用にあたっての条件を考慮して評価となっているのか どうかというのを確認させてください。
0:52:17	はい。
0:52:28	今、
0:52:34	つまり火災によるイシカワ流ございますご質問の趣旨はにつき基準解釈の別 紙のほうに記載高い記載されているものを適用しているかということだと思 うんですけれども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:48	もう一度確認させていただきたいんですけど、あそこに記載されているのは監視系のタイミングと、
0:53:00	IAEAは、
0:53:03	評価にあたっては、
0:53:11	それで、それちょっと
0:53:14	適用しているものもありソウルに思いますので、すみません、評価手法の方にそういう意味では記載したほうがよいと思いますので、企画だけでやっていないということを計画だけ見ているわけではないという点を
0:53:30	評価手法また補足説明資料もそうですけれども、地域させていただくというふうにごとで考えてますんで修正させていただきたいと思ひますし、
0:53:42	アライです。わかりました。よろしくお願ひします。
0:53:48	規制庁フナダですけど、私もお話しなことを思ひてましたので見ていただければそれで結構です。ありがとうございます。
0:54:02	規制庁宮本です。
0:54:07	わかりました。当会議室の方から、ほかにございます。提出消火
0:54:22	ツカベさん、よろしいですか。はい、わかりました。
0:54:25	そうですか。わかりました。ではこの世代先ほどアライフナダからございましたように、個々の評価手法とごです、技術基準の別紙6というところがあると思ひますので、範囲ちょっと見ていただき、確認いただひて、
0:54:42	反映していただく。ちょっと補足にも今そこはあまり明確に見えてない可能性があるので、そこも踏まえてという形で反映等見直しをしていただくというごとでお願いいたします。
0:54:54	ではこの現象容器の中性子照射脆化のほうは、はい、終わりにしまして次熱時効のほうに行きたいと思ひます。よろしくお願ひします。
0:55:09	すみません、少々お待ちください席移動してます。すいません。
0:55:18	はい。
0:55:19	関西電力のページでございます。そうしましたら血流以降の審査会合資料について御説明させていただきます。資料番号は⑥になります。
0:55:30	1 ページ目は目次でございます。
0:55:33	ホームページ目足りないようになりますけれども、1 ポツとして、ペネ中高の熱時効の概要説明を聞きたい達成いただひてございます赤水事項でお金の流れについてこのページで宿命させていただきますとあります。
0:55:49	続きまして3 ページ目ですけれども、こちらでは、評価対象機器の評価対象機器部位の抽出について説明させていただきますとあります。日本原子力学会標準

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	の高経年化対策実施基準に基づきまして、使用温度が 256 以上先月中高亀裂の原因となる劣化事象の方。
0:56:08	発生が想定される部位を評価対象部位として抽出してございます。
0:56:13	具体的なスクリーニングフローをこのページに記載させていただいております。
0:56:19	研究した機器の時へ 1 次冷却材管の評価内容を次の 4K実務本ページ目以降に記載させていただいております。
0:56:29	4 ページ目ですけれども、こちらで 1 次冷却材管の具体的な評価部位の抽出について説明してございます。
0:56:37	1 次冷却材管の各部位のフェライト量や応力を左側の表に示してございます。
0:56:45	評価部位としましては、フェライト量、応力が最も高い部位と応力とプライドの組み合わせを考慮した評価部位Eエルボの曲率部が薬理部で応力だけ高く評価が厳しくなる部位を評価点として抽出します。
0:57:03	さらに、最も応力が大きいホットレグ直管について、フェライト量波一時冷却材ポンプケーシングの値を用いた評価も行ってございますし、
0:57:13	海堤防ページ目をお願いします。
0:57:15	はい。
0:57:17	絶対量の靱性低下につきましては、デカードとか戻っ脆化予測モデル 1 算定モデルを用いて、熱時効の連絡途中コウノプレス進展抵抗を起こしていることを説明してございます。
0:57:31	／亀裂の評価について、5 ページの下から 6 ページ目にかけて記載してございます。
0:57:37	呆れてについては、超音波探傷試験の検出能力を考慮して設定していることをしてございます。
0:57:46	次のページをお願いします。
0:57:49	先ほどのページでの所避け切れてに対しまして、プラントのページに生じる応力サイクルにより移動により 60 年間に進展する量を算出してございます。その結果を下のほうで示してございます。
0:58:04	次のページ 7 ページ目ですけれども、オペレータ安定性超過用の想定亀裂について説明してございます。
0:58:11	5 ページ目で短縮した疲労き裂をタンク亀裂に置き換えていることを説明してございます。
0:58:17	想定亀裂の機械イメージは左側の通りでございます。
0:58:23	続いて 8 ページ目ですけれども、こちらでは赤い力学による健全性評価について説明してございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:31	H3Tモデルにより、各評価部位の熱時効後の経営進展抵抗Jマテリアルと荷重と亀裂長さから暗視される亀裂進展力契約くらいを求めて、その比較を行ってございます。
0:58:44	各評価部位の評価。
0:58:46	この結果、運転破壊をしないことを確認してございます。
0:58:50	評価結果については、8 ページ目でときページ目にかけて、つけさせていただいております。
0:58:58	やっぱり 50 ページ目でございます。
0:59:00	4 ポツの現状保全としまして、溶接部の超音波探傷検査、それと県下の実施していることを記載してございます。
0:59:09	英国のほう評価ですが、健全性評価と現状保全の強化を踏まえた内容を記載してございます。
0:59:17	最後、統合評価を踏まえて、トップ 5 件の対応として、剖検化対策の観点から性格的には物はないということで記載させていただきます。
0:59:28	資料の説明としては以上でございます。
0:59:36	はい。規制庁ミヤモトですありがとうございます。
0:59:46	法令について。
0:59:49	令和図書館すいません、規制庁には求めて 1 点だけちょっと細かいところなんですけれども、例えば 8 ページとか、
0:59:59	9 ページで、重要プロジェクトマテリアル、き裂進展抵抗と亀裂進展力の
1:00:13	結果があって、
1:00:16	それぞれ 10 アプライドJマテリアルの説明はあるんですけども、当初ちょっと細かいのでちょっとこれはすみませんむしろ率直にお越し聞きたいんですけども。
1:00:29	CワンシートをJICですかね、これって、すべてのとこに出てきてるんですがこれの意味するところっていうのは何か説明とかがあったほうがいいんでしょうか或いは今のこの説明の中ではこの
1:00:43	赤の。
1:00:45	この丸ですね、これはたほうがいいのかどうかちょっとその辺も含めて、
1:00:51	ちょっと教えていただけますか。
1:00:58	関西電力のツジ。
1:01:01	でございます。来JA播州についてはですねちょっとこここの説明の中には入っていない内容なんですけれども過去からのこのほんで破壊の評価をする時にですね、この数字についてもお示して提示させていただいているものをやるんですけれども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:21	ちょっといきなり出てきているものになりますので、ちょっと何か説明書きか何かをつけることを検討したいと思います。
1:01:31	はい。
1:01:38	規制庁にミヤモトでちょっとお待ちいただけますか。
1:02:12	規制庁ミヤモトですそうですね
1:02:14	やっぱりちょっと説明がないものがいきなりポーンと出てくるのもあれなんで縦とも後々の説明でちょっとわからなくなると困るんで、むしろ、
1:02:26	JA伴市のところは、
1:02:28	説明入れていただくって形でよろしくをお願いします。
1:02:33	あとオーバーか改造譲渡ウェブの層ですね、ハシクラさん。
1:02:40	以下、本スライドで何かありますか。
1:02:43	はい。
1:02:56	規制庁のハシクラです。
1:03:00	パワーポイント自体には特にコメントはないんですけども今ちょっと宮本さんから話があったように、以前はCのところの説明をわかりやすくしていただくほうがいいかなと思います。どっか一つ何だろう。
1:03:15	※マークつけていただいて、英国それが持つんですよという話をちょっとえっ丁寧説明された方がわからない人にはわかりやすいと思いますんでそこら辺をちょっと書いていただけますでしょうか。以上です。
1:03:30	はい。
1:03:31	はい電力のツジでございます。承知しました。
1:03:36	あと上プレー参加されてるキクチさんのほかに何かねこのスライドについて。
1:03:44	御質問なり確認とかありますでしょうか。
1:03:47	今ハシクラ線がコミットされましたので、大体同じようなコメントを考えてますので、結構だと思います。
1:03:57	はい、ありがとうございます。
1:04:00	では、特になければはい次は耐震委員の方に行きたいと思います。
1:04:07	また耐震耐津波、
1:04:11	来全体かけについて可能になって
1:04:15	これ三つですね、行きたいと思いますよろしくをお願いします。
1:04:21	はい。反対に6-キタニでございます。パソナ社資料7の耐震の御説明あつていただきます。
1:04:29	プロパーも工事は1ページ2ページからお願いします。
1:04:34	こちら／。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:37	耐震やめようかの機会をと基本方針でございます。代謝で評価の前段で実施しました技術評価の結果に基づいて発生し得る経年劣化事象を考慮した会社でペイを評価を実施します。
1:04:52	経年貢献対策の審査がいろいろ実施ガイドに定められた要求事項に適合すること括弧にフロートを基本方針とします。3 ページお願いいたします。
1:05:04	こちらは
1:05:07	評価対象機器に関しては技術評価と同じですがけれども、ここでは評価手順を説明しています。
1:05:15	20 評価における代表機器を耐震安全評価の代表機器として選定しまして、耐震明示を抗力必要のある経年劣化事象を抽出します。代表機器に対して充足された経年劣化事象考慮した上で約 460。
1:05:34	機構の設計基準規格に準じて耐震安全上お借りして、さらに意識評価結果をもとに評価対象機器、非代表機器以外にも展開します。以上の評価結果を踏まえて、最小べきに保全タイプ 5 に反映すべき。
1:05:53	項目が耐震の観点ではうちであるかないかというのを確認しているとなってきた 4 ページ目をお願いいたします。
1:06:02	こちらのフローは耐震安全性評価上考慮する必要のある経年解消の中操の流れを示しています。
1:06:11	技術評価で発表された経年劣化事象というのは○当庫芝間隔ところファン各事象がありますけれども、現場発生しているかまたは将来にわたって起こることが否定できないでしょうとなりうる 1 と。
1:06:27	1 と 2F に留まる事象としてのファンクションを対象に発表しまして AC 振動特性上または構造強度上軽微もしくは無視できない事象といったものを重視生体遮へいエリア A 評価を行うという流れになってございます。
1:06:46	5 ページ目をお願いします。こちらの表は結論的に耐震安全性への安全性上考慮すべき車への経年変化事象というのがあの評価書のほうに名てきたかというのをマトリックスで示したものでございます。
1:07:03	0 ページをお願いします。
1:07:06	6 ページ 7 ページにつきましては、前述ベ米二重丸で示した耐専上で評価を実施するもの、この手法の概要を示したものでございます。
1:07:20	VSP1 番目の低サイクル疲労については、いろいろ設計服が通常運転時と地震への合計が一応余らないことを確認する。あと 2 から 7 は保守亀裂の想定になるんですけども。
1:07:37	保守的な亀裂を想定をします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:41	とともにですね中性照射米価とかねフジコー等倍量特性に変化があるものについては、こちらの劣化譲渡状態も考慮して、
1:07:52	／音声評価を行います。
1:07:55	6 次のページにあるハチバンが 15 番、これは誤植山もですけども、評価断面の減少を考慮した耐震性評価を行います。十一番の動的機能維持評価については、地震時に動的機能が要求される弁とかポンプとかファン
1:08:13	について最新上考慮する必要はないの経年変化事象というものを整理しまして、振動特性上または、
1:08:21	構造強度除去警備もしできると言えない事象があれば、劣化を考慮しても別に地震時にどうで機能が維持できるかという評価を行います。
1:08:34	8 ページをお願いします。
1:08:37	8 ページはFaー新規基準の適合性は審査において、評価手法等、使われたもの、こちらをこちにふえP／合計ネットの耐震評価で除いたものを使っているかというのを整理したものでございます。
1:08:56	順番に基準地震動については、今も強度説明します通り設計と並びFF1 から 19 を用いて
1:09:06	そのほか、弁の動的機能維持評価におけるいっぺんにGPAの考慮とか代表設備の不平 2 方向の考慮した影響評価とかですね、あと、工事計画で適用高江されたパッキン評価手法等、
1:09:23	こういったものは高経年タイプ、こちらの高経年化技術評価の耐震評価にも反映しています。
1:09:30	また対数に台風大雨評価対象で、とりあえず 10 乗客従来
1:09:37	この対象設備についても前膨らむ同様の基準地震動FFについて評価しています。
1:09:45	また技術評価で重大事故への環境個々の評価をしているものは、耐震評価においても同様に考慮しています。
1:09:53	9 ページ目をお願いいたします。こちらは用いた評価用地震力ですけども、てっ系と同じように耐専重要度区分に応じて評価をした地震動使っているというものでございます。
1:10:09	10 ページをお願いしま府こちらも評価用地震動の隆起レート 1F1 買えるようでございまして、設計と同じで不F1 は応答スペクトルまたはブロック模擬地震羽根F2 から 17 が乱暴モデルを用いさ。
1:10:27	設定した地震は、F18 と状況は震源を特定せ部各課から設定した理事になってます 11 ページをお願いいたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:40	今回の審査会合ではですね評価結果について代表例でお示しすることになりますけれども、
1:10:48	2、10 ページと 12 ページでは代表はどれにしたかっていうのと、選定理由っていうのを示してございます。基本的に評価項目劣化事象ごとに一つを選んでおりますけれども、評価
1:11:04	対象が一つしかないような劣化事象についてはこれを選びますということはあるものについては協力方の発表横との協力が応力ですけども最も厳しいといったものを内容として選べるようにしてございます。
1:11:20	人住人がパブリック長短ページお願いいたします。
1:11:25	50 半ページから先ほど選んだ代表についての評価結果を 1 件一葉で説明しているものでございます。
1:11:34	情報班ページは原子炉格納容器の余熱除去冷却器出口配管の固定式継ぎ手貫通部の疲労評価をしたものでございまして、いろいろ設計不能を運転日報地震力をあえても一応超えないという評価をしています。
1:11:54	° 14 ページ目お願いします。
1:11:57	こちらは予熱除去システムの配置アンカーサポートの疲労評価でございます。
1:12:05	こちらがですね広いDPF座学応力評価でいろいろ評価を行っておりますので、実質ここの説明をしているものでございます。
1:12:15	溶接部の 3 点を評価してまして、1 次応力や一次+2 次応力が許容応力を上回らないことを評価してございます。
1:12:26	15 ページお願いします。こちらの 15 ページは背弧拵に対する評価になっておりまして、余熱除去配管の高温部公安水も米飯それが合流する部分。
1:12:40	こちらに 1 が/minのをちゃんと規律をここでして耐震安全評価を行っておりまして、切ればて限界応力を地震時の発生応力は上回らないことを確認しております。
1:12:54	16 ページをお願いします、こちら先ほど照射メーカーの説明がありましたけれども、経営基盤のほうですね経営湾のほうにさらに地震力に地震力による経営湾のか分を加えても、
1:13:10	KK湾資金を超えないという評価をしてございます。
1:13:17	納入 7 ページをお願いします、こちらめくりコウノ話で先ほど資料 6 で説明ありましたけども、こちらは技術評価側でもFFの地震力をも入れてやっておりますので、同じ評価になりますので、
1:13:33	代表でホットレグ直管の評価結果を示します。ただこちら破壊靱性値のJAは保安CDFかこちらのポイント。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:45	あるんで、こちらでもMeV事項の方で決定さFがーテフロンでこちらではもう、このポツ除い／炉にしようかなと考えております。ちょっとまた後で検討して対応したいと思います。
1:14:01	18 ページですけれども、こちらは
1:14:05	炉心層に相当するされる中性子照射による靱性低下に対する評価でございます。破壊靱性値は経営は安心に対して保守的なフォローべきレートに生じる地震時の応力拡大係数Kが小さいということにしております。
1:14:23	19 ページ、こちらは原子炉容器サポートのサポートリブに欧米される中性子及びガンマ線の照射による脆化の評価でございます。こちらでも同じように破壊靱性地形湾R。
1:14:40	と応力拡大係数K湾を比較して評価を行っております。
1:14:46	20 ページですけれども、こちらは入り状発送時の蒸発器の増板枚目に想定される応力腐食、
1:14:54	それに対して評価を行ってまず濃縮的に／停車半焼切れの環境切れる二倍整理宍道の発生応力が切れ版PFI応力を超えないことを評価しております。
1:15:09	21 ページでこちらは摩耗の評価ですけれども蒸気発生器の指示の人事部の場もに対して、運転開始後 60 年時点で想定される摩耗量の減肉を想定しまして、冷静にあつて応力を算出して抗力を上回らないことを確認してます。
1:15:29	22 ページで、
1:15:32	こちらは主蒸気系統配管の流れ加速型腐食に対する評価でございます。減肉管理部位を必要最小肉厚まで一様減肉した方法でして地震時の 800 億を算出して協力を上回らないことを確認してます。
1:15:47	なおFF地震時には一時トラフ二次応力が許容値を超えましたけれども、JRR-4601 の規定に従って、いろいろ評価を 7 ページ、いろいろPFI値を超えないということを確認しております。
1:16:03	23 ページです。こちら原子炉補機冷却水冷却器の伝熱管の流れかワークショップに来る評価です。
1:16:13	こちらはですね伝熱管が別添基準まで減肉したところでした、少しでも地震時の合併を力を
1:16:21	来年は許容値を上回らないということを確認してます 24 ページをお願いします。
1:16:27	こちらは燃料油貯蔵タンクの基礎ボルトの全面腐食に対する評価です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:33	A-60年時点の減肉を隣を想定した基礎ボルトの減肉を想定しまして、地震日医ボルトに発生する応力が協力はまだ上回らないことを確認してございます。
1:16:46	25ページをお願いします。
1:16:50	こちらはですね動的機能維持の評価になりますけども、主蒸気逃がし弁の動的機能に対する評価となっております。
1:16:58	こちら便利地震に生じる経年劣化事象ではないんですけども弁がTECDOCする主蒸気系統配管の流れ加速型腐食というのがありますのでこれを想定しても、地震時の弁駆動部の応答加速度が機能確認済み加速度または、
1:17:16	動作確認済み加速度を上回らないことを確認しているものです。
1:17:21	26ページをお願いします。
1:17:23	こちら、この動的機能維持の評価の一つになりますけども、もう二体フルーツ制御棒挿入性の評価です。
1:17:31	具体的には制御棒クラスタ案内管と制御棒被覆管両方に管理値までの摩耗による抗力括弧
1:17:41	管理値までの間で摩耗による抗力が再度いかなるものを考慮しても、地震時に営業棒が規定時間内に挿入できるっていうことを確認してもらいます。
1:17:54	27ページをお願いします。
1:17:58	験情報でないことというのは技術評価側で評価している通りでございまして、総合評価として消しましては、そういうのページから示します通り高経年対策審査ガイドとか実施ガイドの要求事項を満足しておりますので、
1:18:15	はい3筆を20社教最新食べようかを実施した結果からごめん天井面に追加すべき事項は抽出されなかったということです。
1:18:26	2829はガイドに対して満足せませすという説明をしております。英語版まとめるけども結論ですけれども、耐震評価の行った結果長期施設管理方針として耐震の観点から追加すべき事項はありませんでした。
1:18:46	以上でございます。
1:18:49	はい、規制庁ミヤモトですありがとうございます。ちょっとまず私のほうからちょっと確認に細かいところを確認させてください。
1:19:02	コウノ
1:19:03	スライドのですね4.1からずっと代表の
1:19:12	耐震安全性評価に並んでまして、4.1注2までですか。9日13まであるんですね。
1:19:22	ごめんなさい、12まで、制御棒挿入性までは12項目書かれているんですけども、7ページのほう戻っていただきまして、評価手法のほうは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:34	この制御棒挿入性のところがにやたらなのかなと思ったんですけど、これは、
1:19:41	抜けなのか或いは他の評価項目の中に溶け込んでいるのかちょっと確認させてください。
1:19:54	φ電力のキタニでございます。制御棒購入テーマのかっていうのは、十一番の一緒になりますけども、確かにちょっと評価手法のところ、そういったところは説明が抜けておりますので、
1:20:10	ちょっとここにも書き加えて補足説明資料のほうから、多分、説明が足りてないと思いますんで、標高を修正したいと思います。
1:20:21	規制庁ミヤモトです。むしろ補足説明資料のポート冒頭のほうでいいですか、最初の数ページ目のところで、確か制御棒挿入性っていうのはあったような気がしてちょっと確認していただきたいと思いますが言ってもこのスライドの中で、いわゆる評価手法からこう来て、
1:20:37	代表乗っていただきに交代をしてないなと思ったのでちょっと質問させていただきました。
1:20:43	というのがまず1点目です。
1:20:51	あと、すみません、細かいところごめんなさいちょっといろいろあちこち飛んでしまいうんですけども。
1:20:56	等を地震時の発生応力を算出して許容応力はないことを確認してるっていうのが4ポツの主なところで書いてあるところで、発生応力と許容応力書いた上で応力比を出しているものもあれば、
1:21:13	域に応力比だけこう出てきているようなものもあるんですけども、その辺は何か整合をとったほうがいいのかこれでいいのかちょっとその辺ところがわからないんですけども、
1:21:24	これはそうですね4.1.9ですと、
1:21:29	これはリスクは本冊のほうからとったらこういうふうになった。
1:21:33	技術評価書の本冊出せませんねと。別冊のほうから抜き出すとこういう書き方になってっていうっていうそういう理解ですか。
1:21:44	7000 乾杯 05ーキタニコンサートの方はですねもう基本応力比のしか書いてございませんで、補足説明資料で提示の許容値っていうのを指名しているものが上で、
1:22:01	おっしゃりますおっしゃいます通り、ちょっと応力しか書いてないのもありますが、ちょっと許容値がマーキングされてたりちょっと文案メーカーのノウハウで付近をされてたりするものはちょっと入れてなかったり、ちょっと全部学校かちょっともう1回確認しないとわからないですけども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:20	あります。ただ農協用地と8ページを入れてマーキング必要なものはマーキングするというので、すべて整合はこれしますので、保育か報告例の修正したいと思います。
1:22:36	はい。
1:22:36	そうですね結構セトミヤモトですけども結論としてその発生応力と許容力を比較して協力を上回らないことを確認してるっていうことのために、両方書いた上で応力比って出してるっていう説明を投資的されるのであれば、
1:22:52	そこは少し意識していただきたいなと思いますし。
1:22:57	続きます。
1:23:11	スライド13ページ目をお願いします。ちょっと細かいんですけども。
1:23:16	うん。
1:23:17	耐震安全性評価で運転実績回数に基づく疲労累積係数って言い方してるんですが、
1:23:24	これは二つ推定過渡回数に基づく疲労累積係数って言い方がいいんでしょうかね、ちょっとすみませんまた注釈で書かれてるんでいいのかもしれませんが、
1:23:36	だから、その上のほうで耐震安全性評価の欄で
1:23:40	運転開始60年までの推定過渡回数を考慮してっていうふうにもついて過渡回数って言葉使ってるんで。
1:23:48	これはどっちがいいのかなっていうところだけなんですけども、何かちょっとすいません低サイクルの方と比べると、何かこういう言い方でいいのかなと思ったのか確認させてください。
1:24:00	IAEAとは関係でのキタニれるとちょっと評価書等な時はどう使っているのかもわからないですといい意味としては同じなんですけども、ちょっとここがについて適正プラコーに修正したいと思います。
1:24:19	はい。
1:24:20	規制庁のミヤモトでちょっとこちらもある評価書までの確認はしていない段階で確認して欲しいということで質問しますのでちょっと確認してください。お願いします。
1:24:36	あと、キタニ3前回のヒアリングは出席参加されてますでしょうか、ちょっと確認させてください。
1:24:46	例えば、関連キタニでちょっと弁別私欠席しておりました。わかりました。今ヒアリングしていく中で例えば皆さんの方から補正を
1:24:59	それを考えてますっていう発言があったところについては、日このヒアリングでも、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:09	だけになってこの審査会合でもですねきちつとこういうふうに補正なり修正が必要なんですってということをおっしゃっていただいた資料に反映していただいて、それで介護例、その中身について、
1:25:25	妥当性確認するっていうステップを踏んだ方がいいかなと思ってまして。
1:25:29	それは前回の
1:25:30	各事象のときにも話したんですけども。
1:25:34	そういう意味では
1:25:37	たとえば
1:25:40	ぱつと7具の溶接部の話がちょっとあったかなと思いますが、
1:25:45	どこだったでしょうか。14ページ、14回政策、
1:25:51	のところですよ。ごめんなさい、低サイクルですよねはいでここを今技術評価書と辺りが違うはずなんですよね現状の、はい。はい、答弁ですのでこれをこう直しますよっていうのはわかった上で、まあちゃんとかいう評価しま
1:26:10	1ますっていうふうなのが見えるような形でちょっとそこは前回の出席された方に確認していただいてその辺もわかるようにしていただくといいのかなと思ってますのでよろしくお願いします。
1:26:27	わかりました。
1:26:30	はいそうしましたらキタニf反映させていただきます。
1:26:40	これに限らず、いろいろやってきた中で、左が出てきた中で皆さんの加工補正なり、7番修正があるなど考え、
1:26:51	だれたところっていうのはこの資料に反映させるって言ったほうが、
1:26:56	審査会合農薬の場でも、そこを皆さんが説明して議論したってことになると思いますので、すべて上げませんけれども、ちょっとそういうのを意識して地区に直してください。
1:27:10	ii以下じゃあキタニです。わかりました。
1:27:20	患者さん。
1:27:32	規制庁平川です。そうですね。5ページ目の
1:27:39	経年劣化事象の抽出のところ、
1:27:47	補足説明資料のほうには注記2を打っていると思うんですか。所令和補足説明資料と同様の注記が打たれないんでしょうか。
1:28:04	いや、伺い電力のキタニでございます。
1:28:08	長期TBでだけれども残しておるんですけども、2は審査会合ではちょっと細かく要るかなと思っているものでございますが、入れたほうがよろしければ、
1:28:25	追記したいと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:30	規制庁ヒダカですそのような考え持っておらっしゃるいらっしゃるのであれば結構です。
1:28:36	次にですね。そうです。
1:28:44	7 ページなんですけども。
1:28:47	7 ページの流れ加速型腐食の中で、
1:28:52	サポート追設の話がありましてここで肝(エ)括弧BというふうにはBMBにとかうたわれているんですけれどもこれちょっと変なことをこの場でいきなり急に出てきてわからないと思うんですが、この記載の充実なんですけども。
1:29:14	あ、すみません、関連のキタニf
1:29:19	CAPEが引きという意味で、確かにちょっとわかりにくいかと思うんで。
1:29:26	そうしますかね。AとかBとか除いても
1:29:33	国庫にここでは問題ないかと思うので、
1:29:36	どういう種類の配管という意味でカビ度が増えた括弧省きたいと思いますがよろしいでしょうか。規制庁ヒダカです。はい、了解しました。次がですね、8 ページなんですけども。
1:29:52	ここ評価手法、
1:29:54	の話で、新たに採用された話があるんですけども、従来の評価方針。
1:30:02	そういったものがそっくり抜けてると思うんですけども、評価を従来の評価方針があつて、新たに採用されたものがあると。
1:30:10	そういったような説明が必要だと思うんですけども、いかがでしょうか。
1:30:17	炉
1:30:18	そうで言うと今おっしゃっていただいたのは、各項目の内容書き弁体できない話ではなくて各項目ごとに、従来はこうだ、
1:30:31	だけど、
1:30:33	起こしてると。
1:30:34	彼らはよいと予定ということでしょうか。いえ、前回高浜 34 号機Tの評価の資料の中にもあるんですけども。
1:30:46	こういう評価をしますよ全体的にこういう評価をしますよっていう飲めたまはは述べておいて、そこから審査基準、都市新たに追加された審査はこうだよっていうような説明の流れだったと思うんですけども。
1:31:02	今回いきなり新たに採用された話が出てきて従来の評価はどういうふうになっているのっていうところが述べられていないと思うんですけども。
1:31:13	すみません関西電力キタニF。ちょっと／または単一教えていただいたのか、34 号の資料見ながら書き加えたいと思います。
1:31:25	はい。よろしく検討をお願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:32	同じくですね新たに評価を採用された評価手法の中で、
1:31:39	と水平 2 方向の話が出てくると思うんですけども、この話だけですね、代表で評価しているところでもどこにも出てこないんですけども、これについていかがお考えでしょうか。
1:32:00	関西電力のキタニでございます。それは、
1:32:04	なんですけど、令和 3 ページでコウノ一件一葉の評価に不平に保護の例が何も出てないということで、過おっしゃる通りですあのここで評価手法述べている。
1:32:20	述べているんですけどもこれが後ろにはどこにも出てこない。
1:32:25	ていうところなんですけども。
1:32:29	はい。
1:32:31	関西電力のキタニでございます。わかりました。ちょっと誘起サポートの摩耗、
1:32:40	入れようとされるに配管の中から 21 ページと、
1:32:49	はい、22 ページか。
1:32:52	20 日谷状に 2 ジャパンへの水平 2 方向のことも反映したいと思います。はい、よろしくお願いします。次がですねえ。
1:33:23	音声がいっぱいいますようにもう一度言いますとえとですね。
1:33:30	先ほどミヤモトの方からですね、個別の耐震安全性評価結果の記載ぶりがなかなか発生応力の書き方とか統一されていないところ
1:33:45	何か整合とるよという話だったんですけども、例えば 20 ページ、評価用の地震力の話がないとか、
1:33:56	佐藤。
1:34:01	25 ページで耐震重要度分類の話もないとかそういったちょっとこともありますんでもう少しこれもみい直すしていただけますでしょうか。
1:34:15	3 回連続の機会には、
1:34:17	村山層の先ほどミヤモトさんからいただいた発生応力許容応力の他も分類とか実施力別にこの辺もちょっと統一感あるようにしたいと思います。はい、よろしくお願いします。次がですね、18 ページと 19 ページ。
1:34:38	なんですけども、18 ページの破壊靱性値と 19 ページの破壊靱性値がこれ規模は異なってくるんですけども、これどういうことなんでしょうか。
1:34:54	程度
1:34:55	ワンフィートK湾Rのことですね。
1:34:59	これ
1:35:03	どっかで説明してるわけKURの方がええと保守的なパイルのでは従来からサポートG19 ページの原子炉容器サポートのほうは、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:15	保守的な体系はあるを使っているということを述べたままにしておりますので、その旨は説明資料のちょっと今すぐわからなけれどっかに機械ていたはずで、はい。おっしゃる通りですえとですね、
1:35:32	研修の花Cはこれよく出てくるかわからんですけども、ケーブルの話っていうのはここで限定的に出てきますので、少し説明が必要なのかなというふうに
1:35:45	と考えております。いかがでしょうか。
1:35:51	産廃の機会にFしましたらどうぞ上級ページのほうの計はあるのか、ここでちょっと注釈など書き加えることを検討したいと思います。
1:36:03	はい、よろしくお願いします。
1:36:10	規制庁ヒダカです。最後ですね、30 ページ。
1:36:15	の
1:36:16	まとめなんですけれども、今回の現状保全に追加する必要がある新たな保全策はないというふうに記載されてこれは非常にいいことだとは考えてるんですけども。
1:36:33	一方でですね、前に、コメントがあったと思うんですけども
1:36:41	ちょっとお待ちください。
1:36:46	はい。
1:36:52	7 ページ、先ほど
1:36:56	述べた話の中でのサポート追設の話がここに述べられているんですけども、
1:37:03	こちら辺の関係性っというかコンセント、こちらへんお関係させて述べられるとか何かえと考え
1:37:13	使い方ですか、ちょっと
1:37:18	教えていただければ、
1:37:22	よろしいでしょうか。はい。
1:37:25	はい関西電力キタニでございます。ここへと先行のプラントで不レイヤー条件は進ま施設管理方針
1:37:35	透磁率長期保守管理方針に加えるようなときはまだ評価の段階で会合が終わっていないようなときに書いておりますんで、今回大飯 3 号に関しましては、もうすでに今のFすべて会話終わっている状態で評価してますので、
1:37:54	長期施設間には書いていないということです。
1:37:59	それをだと理解してます。そういう書きぶりにはしないということですか。
1:38:11	ずっとそこに今回大飯 3 号の話ということで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:16	あまりファームパークプラントとはこうだったけどっていうのは今答えないようにしておりますけれども層厚で高校はL-中期ぐらいはできるあの評価書にはもうこのままいきたいと思うんですけども。
1:38:31	パワーポイントのこの減っ命令説明加えるというのは可能だと思ってます。
1:38:47	そこが一つ大きなところかなというふうには考えているんですけども、
1:38:54	対応あらかじめできたっていうことが
1:39:00	わかりました。そうした者がパン 10 ページ。
1:39:04	ちょっと説明を加えたいと思います。
1:39:25	すみません、雛形案を音声入ってますでしょうか。
1:39:29	ちょっとお待ちいただけますか。
1:40:08	規制庁平賀です。すみません。30 ページについては、すみませんで結構です。
1:40:16	補足説明の中で、もうちょっと
1:40:21	今のような話がKakehi家計れるような
1:40:26	書いていただければなというふうに考えていますがいかがでしょうか。
1:40:33	いや、仮にこのキタニでございませう。わかりましたの補足説明資料にちょっと注記で説明を加えたいと思います。
1:40:45	規制庁ヒダカです。以上です。
1:40:50	はい、繰りました。
1:40:55	あとほかにございますでしょうか。
1:40:58	よろしいですか。
1:41:03	はい。
1:41:06	では、耐津波のほうに移りますよろしくお願ひします。
1:41:15	はい。／改善力の期間にプロセスそうしましたら切符おいで並みのの別府明に行きたいと思ひます。資料ナンバー8 でおざいますし、まず目次飛ばして 2 ページ目をお願ひします。
1:41:33	THAI止めとめ止めて評価の概要と基本方針で不安がこちらのもうその耐震雨令和かと、基本的に同じでおざいます。
1:41:43	3 ページ目をお願ひします。
1:41:48	こちらはですね評価対象設備
1:41:52	について説明してますけども、技術評価における対象設備のうち、津波による浸水高または旅行等による影響を受けると考えられる津浪防護施設等を対象としています。
1:42:08	どのように示す通り配置されています。ちょっと先ほどの図が、こちらでも多分同じように見にくいので修正はしたいと思ひます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:19	／4 ページ目をお願いします。
1:42:22	こちらですね基本的に耐震安全性評価と同じ流れ含めしてありますけども、ちょっと違うのは、構造強度上及び
1:42:34	体制のほうは振動特性上なったのがこちらCIF以上というふうに書いてありますけどもほかはのフォローに関しては同じ考え方になってます。
1:42:45	いや、あとあの一番下のほうに入れる入力津波高さこういふことで評価することになったときの評価する津波の高さを表に書いてございますが、5 ページ目をお願いいたします。
1:43:00	こちらがですね対象セット病院の一覧になってまして、先ほど説明しましたつまみ監視カメラ、
1:43:10	8 月から、潮位計の
1:43:14	潮位計で踏めした通り評価対象外と右側に書いてあるものがありましてこれは三つあるんですけども、こちらに書いては、
1:43:25	※1 で含めて、先ほど説明したような内容で、評価対象外としているということになってます。6 ページ目をお願いします。
1:43:36	6 ページ目はですね技術評価側で丸事象となっているものコンクリート構造物に対して 0 事象となっているもの。
1:43:48	のがですね技術評価の中で、マル宇仁けども中性子中性化による強度低下区間塩分浸透による強度低下っていうのは基本的に起きないという評価を
1:44:04	してありますので、こちら丸 2 章ですけども、耐震評価しないという意味で令和としてございます。それから 4-7 ページ目は 6 とのセットで六甲の結果、二重丸になる対津波安全上考慮する必要のある経年劣化事象はなかった。
1:44:23	いうことになってます。8 ページ目ですけども、こちらは鉄骨今後でございませぬ鉄骨構造物に分類される範囲で、
1:44:33	もう耐震評価耐津波評価をするものについて整理してまして、人この地殻がついてこう鉄骨の降雨強度低下ということでCIF駅と鉄骨の鉄骨部とか、
1:44:49	浸水防止蓋とかありますけども、こちらについては現状弁で管理される程度の範囲では南面厚くないということで来られ、これは四角で耐津波安全性評価委員会とします。
1:45:04	あと括弧書きでですね浸水防止ボタンとか、基礎ボルトで船このちよい系の基礎ボルトこれ炭素こうなんです。これで不幸なんで腐食が想定されないということを追記してございます。
1:45:21	はい。
1:45:23	以上 78 でコンクリートもう鉄骨構造物も対津波でお香すべき項目はないという形になってまして、9 ページ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:36	にそのものを書いてございます。
1:45:39	10 ページとか 11 ページは外胴に
1:45:46	ですね審査ガイド通り実施ガイドにの要求項目を並べまして、そういった評価そのものがなかったので問題ないということをもとめてます。
1:45:59	12 ページが個目ですけども、同じく長期対前年と同じ好調既設管理方針として策定する事項は
1:46:09	抽出されなかったということになってございます。以上です。
1:46:18	はい。規制庁ミヤモト別説明をリッカー東西ます。
1:46:24	そうですね 3 ページ目のところで、そうですね。同じように、少し
1:46:31	ちょっと例をつけていただいている色の意味するところも多分今のままとよくわからないので、
1:46:38	いずれにしても、
1:46:40	わかるようにしていただければと思います。
1:46:49	そうですね。あと、
1:46:52	アサヒ、ヒダカさん鈴木さんの方がございます。
1:47:02	規制庁鈴木です。聞こえますか。
1:47:06	はい。はい、若山とちょっと
1:47:10	どの段階でいこういき方をするのはいかがとちょっと思ってたんですが、昨今の規制庁とのやりとりの中で、震源を特定しない地震動に対する規制基準の見直しに伴うその反映の有無。
1:47:27	というのが確認が行われたと思うんですが、結果的に今、Ss-1089 っちゅうのは変えなくて、
1:47:35	いうことだったでしょうか。
1:47:39	閑空によくなるとキタニでございませうけど今津波アップ改正のほうではこう理解しましたけれども、大飯の場合は、
1:47:49	今までのF1 から 19 を上回ることはないということで影響ないと聞いております。
1:47:59	鈴木です。わかりました。
1:48:05	規制庁平賀です。先ほどですね我々質問事項の回答のところコメント出させていただきましたので、資料についてはコメントございません。以上です。
1:48:19	はい、わかりました。
1:48:23	あと会議室の方からございますでしょうか。
1:48:28	か、
1:48:29	よろしいですか。
1:48:34	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:35	そうしたら、最後、絶縁低下のスライドのほうに行きたいという思います。
1:48:47	。
1:48:52	関西電力の内山でございます。そうしましたら前提かの説明させていただきます。まず前回ですね、電気ペネの審査会合資料の限定化の審査会合資料の説明させていただいた際に、
1:49:09	電気ペネの絶縁低下だけであって厳しい段取りに関わる点ですけれども低下についての記載を書かないのかということで、今回椎間を持ってきておりますが、まず先に
1:49:24	頑張り機能に係る決めてば靱性低下のところの考え方を御説明させていただきたいと思います。
1:49:34	まず
1:49:39	他の方ほど着目周期進めるべきでしょう丸事象とかですね、着目すべき事象ではないでしょうの半角でしょう。ここの考え方からちょっと整理。
1:49:49	説明させていただきたいと思います。こっち。
1:49:53	当評価補足説明資料の共通事項お持ちでしたら、その 20、19 ページ 20 ページをご覧くださいんですけれども、もちろんなくても画面共有させていただきますので、そちらご覧くださいませでしょうか。
1:50:08	はい。
1:50:12	委員長。
1:50:20	こちらにですね酸化物事象の考え方について説明させていただいておりますとか、2 ぽつ 4 のところの(2)トラベルけれどもまでの我々の資料 6 事象については原則合計な形の対策上着目すべき事象として埋まる事象でございます。
1:50:40	お願い分ける丸でしょうという判断を原則そうさせてもらった上で、それに該当しないものについて、下にある一番 2 番ということで、合計値が対策上着目すべき事象ではないでしょうとして志賀さんと僕の感覚という分類をさせてもらってます。
1:50:57	一つは、ペーシ倒れかけこの通りできるの保全活動を行っているということで保全の担保がとれているものと、いう事象がもう一つは、試験データ等によってですね、経年劣化の審議進展が考えられないもしくは真剣が小さいと極めて小さいと考えられる事象と。
1:51:16	そういったものを一般株主様というふうにすることにしてその感覚事象のうちのプラントテロ参画の考え方は、次のページ、20 ページにプロで
1:51:28	綱引きおります。
1:51:30	まず

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:32	6 事象ではない、丸事象やないでしょうがないので危険ですね、
1:51:42	全然試験データ等から劣化が考えられないでしょうということで、我々としては試験データにより 60 年の運転スケールで機器の機能維持に影響するような劣化進展がないと考えられるものをここで左が再生の困る常に上で黒参画事象という考え方を
1:52:00	おります。そうでないもので、下におりていって、保険によりだけ合意できる管理してるものを置いたものでイエスとなるものがずっと日常劣化管理事象しろ 3 確認書という形でご存知でございます。これを含めて、今回の電気ペネなんですけれども、
1:52:20	こちら、
1:52:21	もう電気ペネの多い正の電気ペネの評価書というものを持ってたら 9 ページをご覧いただきたいんですけれども、こちらごめん協力してもらいます。
1:52:34	日本
1:52:38	ページ。
1:52:39	それから、電気ペナルティーペネレーションの評価書のページに劣化事象のマトリクス表を
1:52:47	整理してます。
1:52:49	そちらにですね、
1:52:53	県域の維持を呼んだり、今追而バウンダリの維持というところはポットイングが下りるルートがございますけれども、こちらにですね、絶縁低下の困るとその他のところで気密性の低下で参画と書いております。ポットイング材とボーリングには主要な機能の維持に関わるものとして、
1:53:14	全店舗とバウンダリ機能維持に係る絶縁低下といったテレコム終わります。矢羽しましたら別にペーパーの差の要因としては気密性が悪くなって、上記侵入することによっては悪化していくということになるんですけども、これは事象は出てないペーパーにまとめてお願いしております。
1:53:31	一方ですねバウンダリ機能維持に係るバウンダリ機能維持といいますのは、格納容器の内部から外部へのリプラスはできて決めての低下により機能が喪失するというので、
1:53:43	低コストのものがあると思うものになります。ここ委託しまして、このバウンダリ機能維持に係る検査データは評価してるかといいますと、この評価書の 8 ページになるんですけども。
1:53:57	委員長。
1:54:01	そちらの(4)のところに説明をしております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:12	評価としましては、劣化を人もやるんですけども金利バウンダリ機能維持としての液位見極めていたが、ポッティング材及びボーリングには想定されるんですが、劣化を考慮の長期健全性試験結果によって、60年の通常運転とその後の設計基準事故、
1:54:30	／60年間の通常運転とその後の重大事故等における機器の健全性が維持できることを確認していることから、統計何%対策上着目すべき事象ではないということで支援担当課長できることということで、多区画でしょというふうに分類しております。
1:54:47	それが多いの整理の仕方ございまして、一方の
1:54:52	ご指摘いただいておりますように東海の10日にPMちなみにのPLPLMとまあまあ差異について、
1:55:03	認識しているのかどう考えているのかということで、我々としても、東海第2棟島根のA評価でバウンダリ機能維持に係るH密閉の低下をまとまる2章で分類していることは想定しています。
1:55:19	島根2号機につきましては、南北運転が出ているんですけども、あのSA評価まだ反映していなくて、一般性状態でありますし審査も、2019年9月以降ちょっと止まった状態になっているので、
1:55:35	やはり参考にできないと思っております、また志賀2号機はBWRで先行していた東海第2のPLM評価とキタガワ類似していて、おそらく参考にしていると思われますので、単独運転ですね不況完結している東海第2部との対比で確認しております。
1:55:55	はい。
1:55:57	／電力というのは、評価どう審査内容ですので、筐体の背景までセトしていないんですけども、東海第2の評価書のほうを確認してますところの使用している試験例たの試験条件が実機のDB条件は包絡しているんですけども、
1:56:16	正条件のまま圧力包絡していないということで、別紙圧力包絡してる別の知見で、健全性確認しているという組み合わせで気密性低下の可能性は低いという形で整理を行っています。
1:56:30	それでは、
1:56:31	総合評価としては、
1:56:34	健全性評価の結果から確認してある程度が低く、またさらに、格納容器漏えい試験検査によって気密性の低下の箱のことを記載してますことから、健全性知見等も現状保全の組み合わせから総合的に健全性が維持できるというふうに行目と考えております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:51	ここにつきましては、島根の評価書におきましても、総合評価で気密性低下は健全性評価結果及び現状保全により処理できると記載しております。また、ともに試験データと現状保全の組み合わせで、
1:57:08	総合的に行けば減災にできるというふうに読めるとしております。また、こういったところからですね。特会島連合は、試験データとだけで
1:57:23	きちんと検査を受けた制度に組み合わせでオーケーとしていることから予算角度しないである事象として整理して現像断踏まえた説明を詳細にしているのではないかとかそういうところ見ます。
1:57:37	我々としては一応黒部周年丸でしようしろ参加コード参画の原則をとって経営しきれてきておりますので、これ、文章の形にはしたくないと思っています。
1:57:53	去年前回のイケダたのがおそくました通り、バウンダリーのゆえにばかり気密性低下っていうのは、電気ペネにとって取ってですね、大事な昨日必要な機能維持に係るものの劣化モードになりますので、
1:58:11	日分類としてはこのサポートしているんですけども、期待としてはそこについて説明を担当しなきゃいけないとっております。それに対して、それについて、今回派遣ペーパーの審査会合資料ですけども、
1:58:26	試験をして健全性確認しておりますので参考情報として記載をした上で、補足説明資料のほうにも、この試験の
1:58:37	試験データと書いておりませんので、プロで補足説明のほうにも書かせていただきたいなとっております。具体的にちょっとパワーポイントに戻りますけども、
1:58:51	もう切れていればここをきちんと
1:58:59	前回のパワーポイントの右肩 14 ページになります。
1:59:06	こちらが前ペネトレーションの建設試験になるんですけども、この絶縁低下の件で支店と同時に頑張りP-1の確認として、漏えい量確認試験を実施しております。それあの最終判定試験としてやっております、ここ 20%で言ってますけども、
1:59:25	判定のところの退学試験に加えてエネルギー側に漏えい量確認試験と題しました。別途ほどとしてね前提かとの確認とは別にバウンダリ機能の頑張り切らないでいいの確認としては認識しているというふうに予測しております。
1:59:43	結果としましては、次の 15 ページ。
1:59:48	右下の長期健全性試験結果のところのファイル 100 試験の試験結果の下にですね、漏えい量確認試験をしております。これ試験前遠まわし堅固判定基準を変えておまして、状況(ア)通常運転相当の劣化と事故での

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:00:06	放射線蒸気暴露した関係 2 を御においても、漏洩量 5 模範力量をもって健全性が維持できているということが確認できております。
2:00:17	全然経過のコメント回答は以上になります。
2:00:30	規制庁ミヤモトです。説明ありがとうございます。
2:00:34	鎖線でできればなんですけども、事前にどういう資料を手元に用意して欲しいっていうのがあれば、それは事前におっしゃっていただきければ大変ありがたかったかなと思ってますのでちょっと
2:00:49	そういう話があれば、今後お願いいたしますあなたが共通の補足説明資料をちょっとこの 7 ページをご覧くださいちょっとご用意いただきたいというふうにおっしゃっていただければの直前でも何とか対応いたしますので、その点よろしくをお願いします。説明ははい。
2:01:07	聞きしました
2:01:14	ただ今のその共通事項の補足説明資料の
2:01:21	何でしたっけ、6 事象以外の経年劣化それぞれすね経年劣化事象
2:01:31	いわゆる高中抽出フローってのはそれでこれは
2:01:36	東海第 2 とか、島根 2 でも同じような
2:01:40	そうですね、これを用いると
2:01:45	大井さんの場合は、
2:01:48	はい。
2:01:49	不動産各事象のほうに、
2:01:52	いくんだってということ、結論だけ言っちゃうとそういうことですね。
2:01:56	うん。
2:02:01	カンパニーの内山です。その通りでございます。それと以前に新見る今回機構資料の周知できておりません大変失礼いたしました以後影響受けたいと思います。
2:02:25	確認ですけどもつまりそのフローで、
2:02:29	いきますと、
2:02:31	これまでの運転経験や使用条件から得られた。
2:02:37	試験データとの比較等によって、今後も
2:02:42	経年劣化の進展が考えられない、或いは、
2:02:45	進展傾向が極めて小さいと考えられる経年劣化事象
2:02:49	のほうに分類されるというそういうことですね。
2:02:56	でもそこですよ。／／年で、
2:03:03	これ電力の協力がこの通りです。試験データによってま 60 年の運転スケール考慮しても大きな鍵影響するような結果が信頼がないということが確認とれて

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	いて、ある事象ではないので、所阿蘇⑩ではない事象なので、その酸化物相で落としているということになります。
2:03:23	ミヤモトで政党試験データ等っていうのは、
2:03:27	パワーポイントのスライドで出された立地リーク確認試験、
2:03:35	つまり等を 60 年相当の
2:03:40	放射線だったり、いわゆるや事故時の雰囲気暴露っていうのも踏まえた上での
2:03:46	そういう劣化を
2:03:50	Kase加えた上でのリーク試験をやっても、
2:03:55	スライド 15 ページにあるような判定結果をクリアしてたと。
2:04:00	ということなので新進呈傾向が極めて小さいと考えてそういう比較をした上で死んで傾向は極めて小さいと考えられる事象だっていうそういう整理をしているんだという主張でよろしいでしょうか。
2:04:19	関西電力の内山です。その通りでございます。
2:04:31	で、例えばその他で直近の-00 きますと、例えば等にとかですと、
2:04:38	試験条件っていう意味では、例えばSA条件
2:04:45	14 ページのスライドでいくところの事故時雰囲気
2:04:50	条件っていうのは暴露ってこの条件を包絡していない条件
2:04:54	でやってますよっていうのもあって、一方、
2:04:58	当大飯 3 号では、いや、ちゃんとこうい
2:05:04	トリプルを踏まえた上で、適切な長期健全性試験をやったいわゆる適切な比較ってのがで通したんだとその上で、調定として進呈傾向は極めて小さい。
2:05:20	リーク量の値だけ見るとその判定はちゃんと
2:05:25	をきちっとクリアできてるということで、
2:05:28	参画事象黒参画事象 2 になるんだと、そういうことなんです。
2:05:34	ですかねちょっと以浅自分の理解をきちっとしたいということで、もしかしたら同じこと言ってるかもしれませんが、確認させてください。
2:05:46	伐採電力のウチヤマで普通車もその通りでございます。15 ページのところに長期健全性試験条件がありますけれども、そちらで
2:05:58	。
2:05:59	それと左側試験条件の右側に 60 年間の通常運転の事故時の環境条件ありますけれども、試験条件、アーク時期の条件が大飯の条件が完全にその試験条件のほうで包絡できているという条件のもとで、最後の健全性試験をしたら担当。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:06:17	井上できるだけ運用しているので問題ないというふうにしております。これちょっと食べるさんのほうのことなので、ちょっと審査の詳細は把握していないので、こちらは言えないんですけども評価手法見るところ、試験条件のところの蒸気暴露雰囲気暴露のところの
2:06:35	圧力はですねSA条件では足りてないとやっぱりいけないんだけど、試験条件を使って、それにそれを説明するためにさらなる別名低圧の圧力をの別途試験の組み合わせを受けると考えているということ。
2:06:51	現状保全で点検をしているから大丈夫で組み合わせで了解を検討しているというふうに会計おりました。
2:07:00	そこがちょっと違うかと考えております。
2:07:29	。
2:07:31	すいません規制庁ツカベですが聞こえますか。
2:07:37	関西電力ウチヤマで拭き超えております。はいっても私もあの東海の審査もしていたんですけど、実はあんまりそのSAが包絡性ことは確認したんですがそこをもって丸事象という
2:07:50	判断をしたわけではなくて事業者が最初から丸で持ってきたというところで、今回その仮にそのペネトレーションの
2:08:00	絶縁低下が、その6事象じゃなかった場合って、本来は何に分類されるんですかね。
2:08:13	関西電力の内山です。6事象でなかったとして直線で知見をして
2:08:22	はい。
2:08:24	僕がについて。
2:08:25	その後においてのうちの健全性がちゃんと聞いできるということが確認できているのであれば、我々300事象に1、
2:08:32	指定多いと考えております。
2:08:36	はい、規制庁層って多分参画にするか丸にするかっていうの議論があるところだとは思いますが、黒参画にしてしまっていていいかっていうのが私としては一番気になっていて、
2:08:49	当然、保守管理をして、
2:08:52	ペネトレーションで言えばリークテストもして、それで健全性をずっと確認してOKとしてと思うので、有機物であるHzレーションのところの
2:09:06	が物理的に発生しませんというのは、
2:09:12	ちょっと
2:09:13	説明としては行き過ぎているような気が私はするんですがそのあえて何か議論されていますか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:09:22	4月。
2:09:29	はい。
2:09:30	関西電力の内山です。この白と黒のところが、5月20日にKEMグレーなところがありまして、点検をしているものについては、白蛋白の種類っていうふうに整理したりする考えもごさいます。
2:09:46	ここにつきましては、例えば事故時に持たなきゃいけないということもあって、実際このペネねえとリークテストの権限もしていますので、点検をしているということで資料3はそういうことはできます。当時今回区分していたのは事故時に持っているところに対して、
2:10:05	銅板いることに対して点検の
2:10:10	点検炭鉱の度合いがですねどれほどまでいえるかというところがグレーなところもありまして、もう加藤にさせてもらっておりますけれども、点検をしておりますので、整理として指定した酸化物とすることができる。
2:10:26	規制庁使うにして今日初めてお話を聞いたのでちょっと中でも議論できていないので、そこは、
2:10:34	しっかり説明いただけるとのことなので、
2:10:37	また議論していけばいいと思います。
2:10:48	一つ、
2:10:50	関西電力の内山です。イナーさんのコメントを踏まえましてこちらのほうでもちょっともう一度考え方整理してみたいと思います。
2:11:17	。
2:11:19	規制庁ミヤモトですねと。
2:11:22	そうそれぞれ具体的な話を始めて1回聞いたってということで、
2:11:27	ちょっと
2:11:29	和智山さんのほうから、引き続き検討しますってということなんでそれまた説明いただくということ。
2:11:37	にしたいと思っております。
2:11:42	またそうですね冷えう等、
2:11:46	もう少し幾つもちょうとヒアリングですかね。
2:11:50	そうですねまず、関西電力さんの考えてるその検討した結果っていうのを聞かないと何も始まらないんで、またヒアリングという形で、
2:12:00	やったほうがいいのかなど思っています。
2:12:03	引き続きよろしく願いいたします。
2:12:09	はい。
2:12:10	あんた減肉によってはです。承知いたしました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:12:18	他よろしいんですか。はい。
2:12:22	関西電力の方からございますか。
2:12:26	まず、この気密性低下のところについて何か。
2:12:30	もういいですか。
2:12:33	。
2:12:40	そしたら規制庁ミヤモトです。
2:12:44	説明資料は以上になりますがこれで全部ですよねちょっと確認させてください。
2:12:56	関西電力の内山です。以上をもちまして本日の説明資料すべて説明終わっております。
2:13:05	はい規制庁宮本です。ではそうですね。引き続き修正とか、いろいろお願いしたところについては、答えをください。よろしく申し上げます。
2:13:20	関西電力ウチヤマです承知いたしました。
2:13:24	はい。今後は、そうですね。ちょっとまず修正いただいたものを見ないと、多分これは、
2:13:31	本件についてはちょっとさっき、今日資料すべてちょっとまだいただかないと次、同署方話ならないと思いますので、準備ができれば、
2:13:41	これになってください。
2:13:43	特段何かなければ以上で終わりにしたいと思いますがいかがでしょうか。
2:13:53	これ電力のウチヤマで府関西電力から特に何もございません。
2:13:59	では最後に規制庁のほうから
2:14:01	特に
2:14:07	あ、ごめんなさい。
2:14:11	すいませんちょっと。
2:14:16	ちょっと上、上ぶれ参加されているコウノさんから何かございますか。
2:14:22	本ベースが私の方から特にございません。はい、ありがとうございます。
2:14:28	すみません、規制庁の宮島です。ちょっと先ほど聞きそびれちゃったところがございまして、二相ステンレスコウノ熱時効のところなんですけれども、
2:14:41	こちらの資料の4ページ評価対象設備のところ、
2:14:46	説明いただいている絵と、2ポツ2の評価点の抽出というところなんです。なおなお以下、最後の業務に関わる場所ですね、さっき今4ページのスライドです。
2:15:01	それですはい。重大事故時の

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:15:05	重大事故当時の応力条件でも最も厳しい部位が同じになることを確認したってあるんですけども、こちら読んでて直感的におそらくそうなんだろうなっていうところの理解はできるんですけども、いろいろ重大事故〇の
2:15:22	条件でいろいろ状況っていろいろあると思うので、
2:15:26	こちらんと最も厳しい部位は同じになりますって事をどのように確認したのかなってところで1点質問させてください。
2:15:39	きっと。
2:15:40	関西電力の辻でございます。
2:15:43	こちら門のところなんですけれども、そうですね、8ページのほうに
2:15:50	到底パネルと重大事故の条件として、個目探ってるんですけども、原子炉停止機能更新時におけるプラント条件として、今度カメラ60田んぼピックアップ9件3MPaおる下かけてることで、
2:16:08	どこの条件でのため、通常運転時gでも厳しい温度圧力条件で／入る荷重を想定しても、
2:16:19	4ページで飛ばさ
2:16:22	抽出した場所っていうのが暴力条件的にやっぱり厳しいですというところを確認している。
2:16:31	いうことを聞かれたりしていただけてますけど。
2:16:36	一旦上げと規制庁の宮島です。ありがとうございます。これ昨日提出した停止機能が喪失して圧力と温度が上がりますよね。それでもここで抽出したものににかかる応力だったり圧力ってのは最も厳しい。
2:16:53	厳しい状況になりますけども、何かその解析とかで確認されてるってことでしょうか。
2:17:02	はい。
2:17:03	関西電力の辻でございます。
2:17:06	沸騰熱時効の評価において想定している秋保としましては、やっぱ内圧当時入湯熱それと地震応力ですけども、この中でも内役と熱による荷重へののが
2:17:23	一定条件で変わってくるんですけども、セトの変わってくる条件で整理し直しても、やっぱり
2:17:34	600円厳しいところは変わらないというところを確認してございます。
2:17:42	規制庁ミヤジマです。御説明ありがとうございました。私からは以上です。
2:17:52	はい。
2:17:53	規制庁に合わせ、ミヤモトですでは以上で、ヒアリングはさせていただきますので、どうもありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。